

News Release 報道関係者各位 ハードウェア

通訳デバイス

2018 年 8 月 28 日ソースネクスト株式会社

通訳機「POCKETALK_®(ポケトーク)」が 北品川商店街の接客ツールとして採用 8月28日(火)より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター33 階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、8月28日(火)より、弊社のIoT通訳機「POCKETALK(ポケトーク)」が北品川商店街協同組合(所在地:東京都品川区北品川2-4-17)に、外国人利用客向けの接客ツールとして採用されたことをお知らせいたします。

本製品は、世界 63 言語(注1)で、互いに相手の国の言葉を話せなくても対話ができる先進の IoT 通訳機です。

同商店街は、東海道第一の宿場町として栄えた品川宿の面影が今もなお残る商店街で、飲食店や商店など 52 店舗が加盟、外国人利用客がここ数年で 2 割程増加しています(注2)。

品川区の調査では品川区を訪れた外国人へのアンケートで、滞在中に不便だと感じたことの上位に「英語や他の言語でのコミュニケーション」や、「多言語表記の不足」が挙げられています(注3)。2015年から品川区内の商店街では「英語通じます商店街キャンペーン」を始めるなど、インバウンド対応にも積極的に取り組んできましたが、今まで英語での接客対応を殆どした事が無い商店主にとって英語対応には苦労も多く、簡単に英語対応が出来るツールとして、本製品が採用されました。

なお、弊社は 7 月 26 日(木)に、本製品の次世代モデル「POCKETALK(ポケトーク) W」を発表いたしました。見やすさ・使いやすさを大幅に改善し、翻訳速度・精度が向上した最新版で、9 月 7 日(金)に発売します。

弊社は今後も「言葉の壁をなくす」というミッションの実現に向けて、本製品を世界中に広げて参ります。

注 1 2018 年 1 月時点での初代「ポケトーク」対応言語数 注 2 北品川商店街協同組合調べ 2017 年 注 3 平成 28 年度 品川区商店街国際化施策調査報告書





イメージ

【「POCKETALK」(ポケトーク)とは 】

「POCKETALK(ポケトーク)」は世界63言語に対応した、手のひらサイズの通訳機です。話しかけるだけで通訳がいるかのように対話ができます。

言葉が通じることで、海外からの訪日客の接客に役立てたり、より海外旅行を楽しめたり、学習の一助としてちょっとした表現を知りたいときなど、幅広く活用できます。

なお、弊社は 7 月 26 日(木)に本製品の最新版、「POCKETALK(ポケトーク) W」 を発表しました。

「POCKETALK(ポケトーク) W」は初代モデルと比べ、本体サイズはそのままに画面は3倍以上大きくなり、タッチパネルを採用。世界105の国と地域で使えるグローバル通信機能を内蔵しているため(注4)面倒な設定は不要ですぐに使えます。通信は4Gに対応し、翻訳速度も向上、見やすさ、使いやすさ共に刷新しました。言語数はインド英語やオーストラリア英語などのアクセントにも対応し74言語(注5)に拡大、翻訳精度の向上も実現しています。



「POCKETALK(ポケトーク) W」

「POCKETALK(ポケトーク) W」

詳細: https://pocketalk.jp/

リリース: https://sourcenext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601/

注4 グローバル通信(2年)付きの場合 注5 2018年7月26日時点

【 北品川商店街協同組合について 】

■会社名 : 北品川商店街協同組合 ■本店所在地 : 東京都品川区北品川 2-4-17

■詳細 : http://k-shina.com/

コピーライト表記について

■製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。「POCKETALK」(初代モデル):© Travis Holding B.V. All rights reserved. 「POCKETALK WJ:© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

■ソースネクスト·カスタマー·サポートセンター

■ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)